

魚の地方名

昔から食料として利用されてきた生きものや人々の身近にすんでいる生きものにはそれぞれの地域ごとに名前が付けられてきました。これを「地方名」などと言います。例えばエゾイソアイナメの宮城県での呼び方は「ドンコ」といいます。しかし、同じ種であるのに地域ごとに名前が違っていると不便な場合もあります。そこで日本全国共通の名前である「標準和名」や世界共通の名前である「学名」などが発明されました。地方名はそれぞれの地域でしか通じませんが、だからこそ文化としてそれぞれの地域に根差しているとも言えます。



学名： *Physiculus maximowiczi* (Herzenstein, 1896)

標準和名：エゾイソアイナメ

地方名（宮城県）：ドンコ